

↑街角にある掲示板の2022年7月の言葉

↓存明寺のHP インスタは右下↓
<https://zonmyoji.jp>



↓↓おぼん法要にZOOMで参加する
<https://qr.paps.jp/Evu01>



ミーティング ID:
947 3678 3295
パスコード: 009886

2022年6月。関東地方は過去最速で梅雨が明け、以来35度以上の猛暑日が、これも過去最長の9日間も続いた。

うだるような暑さ、じりじりと照りつける太陽。しかし、そのような時だからこそ、身にしみて感じるがあった。それは、潤いの有難さだ。仏の教えもわかり。心の乾いたものにこそ、仏の潤いが広がっていく。

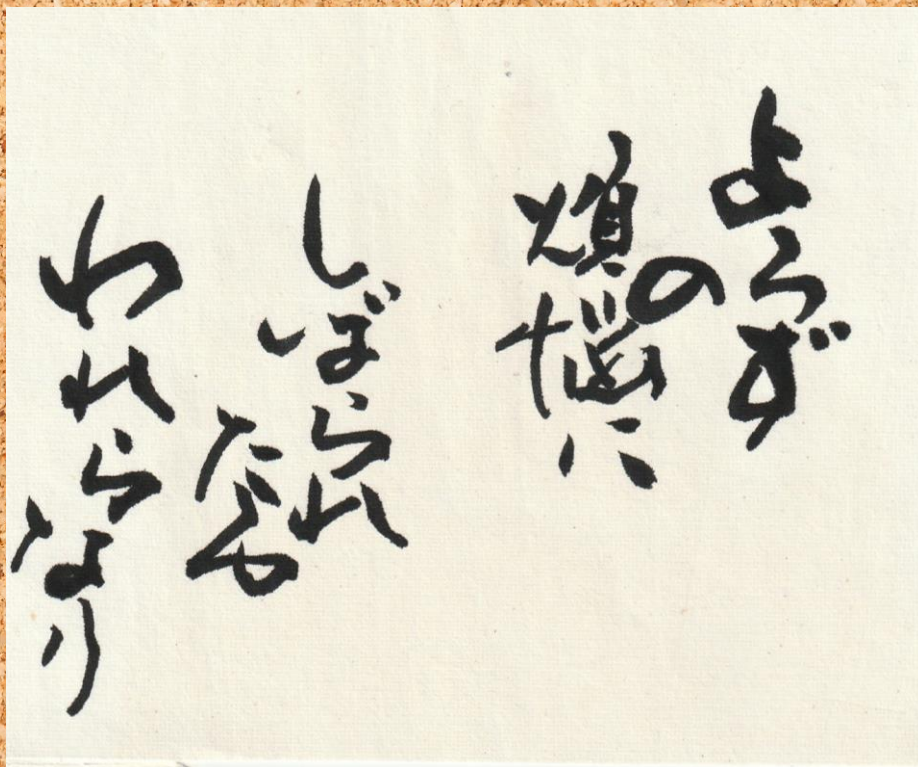
渴^{かわ}きが 深^{ふか}ければ 深^{ふか}いほど 潤^{うるお}いは 身^みにしみる

存明寺 Instagram はじめました 📍 左上のHPかQRから。

お寺の活動や掲示板の言葉、花手水や法話動画など、定期的に更新中。担当は住職の娘・釋尼香心です。

おぼん法要にZOOMで参加できます

📍 左のURLかQRコードからお入りください。



親鸞
唯信鈔文意
552

よろずの煩惱ほんのう

しばられたるわれらなり

コロナという時代を迎え、不登校の小中高生は過去最多の19万人に、という報道があった。今、時代社会そのものが大きな闇を抱えている。

子どもと関わることを大切にしてきたこのお寺でも、かつて不登校ということについて相談を受けたことがあった。しかし、実際にその人と出会い、話を聞くということはとても難しいことだった。彼ら彼女らの辛さはなかなかかわからない。

宗祖親鸞聖人は、当時、具縛の凡愚や屠沽の下類と呼ばれていた人々と出会い、さまざまに煩いや悩みが感じがらめになっているすがたを見つめて、こう言われた。

よろずの煩惱ほんのうに

しばられたるわれらなり

これは、それらの一人ひとりと出会い、きちんと話を聞いた人であれば出てこない言葉だろう。それだけではない。そのすがたをひとごととせず、「われらなり」と、自分もそうだと、自らのすがたをも、人々の中に見いだしたのだろう。

ここに、「ひとりと出会う」ともに生きる」ということを実践する親鸞聖人がおられる。私もそのような生き方を実践したい。

(住職・釋諦信)



存明寺 Instagram

をのぞいてみる



存明寺の Instagram ページ

◆ぞんみようじこども会

6月のこども会は13名の子どもたちと、3名のおとなが集まりました。本堂にて仏さまにごあいさつ。次は「震源地は誰だ」ゲーム。1年生2年生の表現力の豊かさに、びっくりです。

この日の企画は「遊びを極めよう」それぞれがやりたい遊びを出して黒板に書き、一人2回手を挙げてふたつを選びます。結果は、じゃんけん列車とドッジボール。

じゃんけん列車を終えて、おやつタイムの時にハプニングが起きました。池の水を出しっぱなしに

してしまい、おたまじゃくしがいつぱい池の外に流れ出てしまったのです。予定を変更し、みんな

「おたますくい(救い?)大会」。子どもたちのその真剣さ、ていねいさに、ふたたびびっくり。

この日、6年生のタイチが住職にあだ名をつけました。その名も、しらすおじさん。髪の毛にしらすのようなものがたくさんあるからだって! そりゃ、しらがだ。

◆グリーンフケアのつどい

大切な方を亡くされた人々のつどいです。今年で15年になります。コロナの影響で、事前申し込み制、人数制限をしながらも、なんとか場を開いています。

この日は、初参加の方が3名、2回目以降の方が5名、長くお休みしていたいただいたスタッフの方が2名、総勢11名の方々が集まりました。

それぞれが大切な人との別れの中で、今感じていることを語りあい、聞きあいました。参加者の

「ひとことコメント」より引用します。

- ・亡き人が戻ってくることしか、救いはない。(Yさん・女性)
- ・ありがとより、ごめんなさい。それが今の思い。(Tさん・女性)

- ・コロナで面会禁止、よくわからないままいなくなってしまった。(Hさん・女性)
- ・自分の思いを吐露できる。それがこのいいところ。(Tさん・男性)

それぞれが今の自分をじっくりと語り、周りの人はしっかり聞きます。それがこのつどいの「いち」です。

辛い出来事を変えることはできないことですが、たとえどのようなことが起こっても、それが自分の人生の大切な一場面だと受け止めて生きること。

そのような生き方を、実は誰もが心の奥底で、願っているのではないのでしょうか。

7月13日(水) 11時と13時 お盆法要
 法要とお話。2座勤めます

8月27日(土) 14時 青年のつどい

9月6日(火) 14時 真宗聖典輪読会

内容：輪読・座談会・コーヒータイトム

9月10日(土) 14時 樹心の会

内容：勤行・お話・語り合い・全体会

9月16日(金) 13時 おそうじの日

内容：掃き掃除・草むしりなど

9月23日(金) 11時と13時 秋のお彼岸法要

内容：正信偈唱和・お話(門徒有志と住職)

10月1日(土) 14時 グリーフケアのつどい

事前申し込み制です。

10月4日(火) 14時 真宗聖典輪読会

10月15日(土) 14時 樹心の会

10月28日(金) 10時 おみがきのつどい

11月3日(木) 10時 報恩講法要

お話：白山勝久さん・酒井義一住職

11月12日(土) 14時 樹心の会

11月15日(火) 14時 真宗聖典輪読会

12月6日(火) 14時 真宗聖典輪読会

12月10日(土) 14時 樹心の会

12月17日(土) 14時 グリーフケアのつどい

1月1日(日) 10時 修正会

どうぞお気軽にご参加ください。

オンラインZoomにて参加することも可です。

参加方法は1ページを参照してください。



新しいつどいが始まります

しんしゅうせいいてんりんどくかい

真宗聖典輪読会

新米僧侶・大樹(釋諦樹)企画

日時 9月6日(火)

10月4日(火) いずれも

11月15日(火) 14時

12月6日(火) 16時

内容 真宗聖典の輪読会

コーヒータイトム・座談会

会費 500円(茶菓子の点心付き)

特別企画(第2報)赤字が新情報

親鸞と出会う旅 申込受付中

慶讃法要へ(案内文あります)

宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年

立教開宗八百年慶讃法要へ

日時 2023年(令和5年)

4月21日(金)～22日(土)

日程 ①東京～大阪・難波別院法話

②大阪～京都・東本願寺法要

夕食～ホテル泊

参拝～現地解散(予定)

費用 40,000円

宿泊 大阪エクセルホテル東急

(帰りの交通費は含まず)

【あとがき】

▼総代さんに教えていただいた育て始めた蓮は今年で3年目となりました。春の植え替えがうまくいったようで、今年もたくさん花を咲かせ続けています。門前や境内に3鉢あります。多くの人が写真を撮っていかれます。左の写真

▼「泥沼の 泥に染まらぬ 蓮の花」とは、よく言ったものです。泥とは人間の抱える煩惱。煩惱があればこそ、煩惱を栄養として、煩惱に染まらずに、きれいなさとの花が開くのです。仏さまの世界に通じる世界があります。

(住職・釋諦信)



東京都世田谷区北烏山4-15-1

真宗大谷派 存明寺

住職 酒井義一(釋諦信)

TEL 03-3300-5057

FAX 03-3300-5880